

平成19年12月28日

各位

会社名 株式会社 さが美  
代表者名 代表取締役社長 二谷 貴夫  
(コード番号 8201 東証第1部)  
問合せ先 経理管理部長 大澤 勤  
(TEL 045-820-6002)

平成20年2月期通期業績予想(連結・個別)の修正に関するお知らせ

本年10月9日に公表しました平成20年2月期(平成19年2月21日～平成20年2月20日)通期業績予想を下記のとおり修正しましたのでお知らせいたします。

記

1. 当期の通期業績予想(連結)数値の修正(平成19年2月21日～平成20年2月20日)

	営業収益	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想(A)	60,400	0	0	△6,000	△149円85銭
今回修正予想(B)	57,800	△2,000	△2,000	△8,500	△212円52銭
増減額(B-A)	△2,600	△2,000	△2,000	△2,500	△62円67銭
増減率(%)	△4.3	—	—	—	—
ご参考 前期実績(平成19年2月期)	66,923	△722	△708	△5,165	△128円65銭

(金額の単位:百万円)

2. 当期の通期業績予想(個別)数値の修正(平成19年2月21日～平成20年2月20日)

	営業収益	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想(A)	42,800	0	0	△6,900	△172円32銭
今回修正予想(B)	40,500	△1,700	△1,650	△9,500	△237円53銭
増減額(B-A)	△2,300	△1,700	△1,650	△2,600	△65円21銭
増減率(%)	△5.4	—	—	—	—
ご参考 前期実績(平成19年2月期)	46,170	△994	△850	△4,493	△111円93銭

(金額の単位:百万円)

### 3. 修正の理由

#### (個別通期業績予想)

8月14日の業績予想修正時に述べましたように下期においては、販売問題に起因した大手企業倒産の影響が一巡すること、上期より取り組んできた店頭販売強化の成果が期待できること等できもの事業における売上の回復を見込んでおりましたが、依然として厳しい状況が続いております。荒利益率については若干の改善、経費については当初見込み通りの削減ができておりますが、きもの事業の売上苦戦をカバーするにはいたらず、上記の通りの修正を行うこととなりました。なお、本日併せて公表しております「特別損失の発生(単体)に関するお知らせ」で述べておりますように、子会社に対する貸付および債務保証に係る引当金繰入額の増減を織り込んでおります。

#### (連結通期業績予想)

個別通期業績予想をもとに連結通期業績予想を上記の通り修正いたしました。なお、上記個別通期業績予想で述べました引当金繰入額は連結決算上は消去されるため、連結業績には影響しません。

上記の予想は、現時点において入手可能な情報に基づき判断した予想であります。従いまして、実際の業績は様々な要因により、これらの業績予想とは異なることがあることをご承知おきください。

以上